

1 蔵書等の状況

(1) 蔵書数

	図書 (冊)	マイクロフィルム		電子資料 (枚)	地形図等 (枚)	視聴覚 資料
		ロール (巻)	フィッシュ (枚)			
R2.3末	662,307	7,949	1,084	902	10,869	8,235
R3.3末	668,711	8,033	1,084	902	10,869	8,245
増減	6,404	84	0	0	0	10
R4.1末	666,912	8,105	1,084	903	10,869	8,254

○図書の分類別数 R4.1末

分類	一般	郷土	計	%
0 総記(情報学、図書館、図書、百科事典、一般論文集、逐次刊行物、叢書)	43,541	3,353	46,894	7.0
1 哲学(哲学、心理学、倫理学、宗教)	28,437	1,492	29,929	4.5
2 歴史(歴史、伝記、地理)	71,255	19,461	90,716	13.6
3 社会科学(政治、法律、経済、統計、社会、教育)	147,345	40,831	188,176	28.2
4 自然科学(数学、理学、医学)	43,400	4,755	48,155	7.2
5 技術(工学、工業、家政学)	53,118	6,605	59,723	9.0
6 産業(農林水産業、商業、運輸、通信)	40,844	8,352	49,196	7.4
7 芸術(美術、音楽、演劇、スポーツ、諸芸、娯楽)	49,315	10,908	60,223	9.0
8 言語	12,275	343	12,618	1.9
9 文学	66,934	14,348	81,282	12.2
計	556,464	110,448	666,912	100.0

収集方針

- ・ 県民への社会教育の推進及び県民の生涯にわたる学習活動を支援するために、各分野における基本的な資料から専門的な資料まで幅広く収集する。
- ・ 県全域への均衡ある図書環境を充実させるために、市町立図書館と連携を図り、県と市町との役割分担を基本としつつ、必要な資料を収集する。
- ・ 県の歴史、文化、行政などの郷土資料を次世代に引き継いでいくために、市町立図書館と連携を図り、幅広く収集する。
- ・ 県民一人ひとりの日常生活で起こる問題や仕事における課題を解決しようとする際に、必要な資料を収集する。

※選定方法：収集方針に基づき毎週選書会において購入図書を選定する。



○郷土資料のデジタル化

1 資料の保存のために、予算の範囲内で、事業者に委託し郷土資料のデジタル化を行っている。

- ・平成22,23,25年度 県史、市町村史等の図書233冊、郷土研究等の雑誌232タイトル
- ・令和2年度 古地図27枚・図書（土地宝典）4冊
- ・令和3年度 明治～戦前の公刊行物（統計書、年報）約240冊

2 HPからデジタル資料を閲覧できるようにしている。（著作権法上問題がないもの）

①フェニックス・ライブラリー（平成26年3月～）

- ・阪神・淡路大震災関連資料 350冊

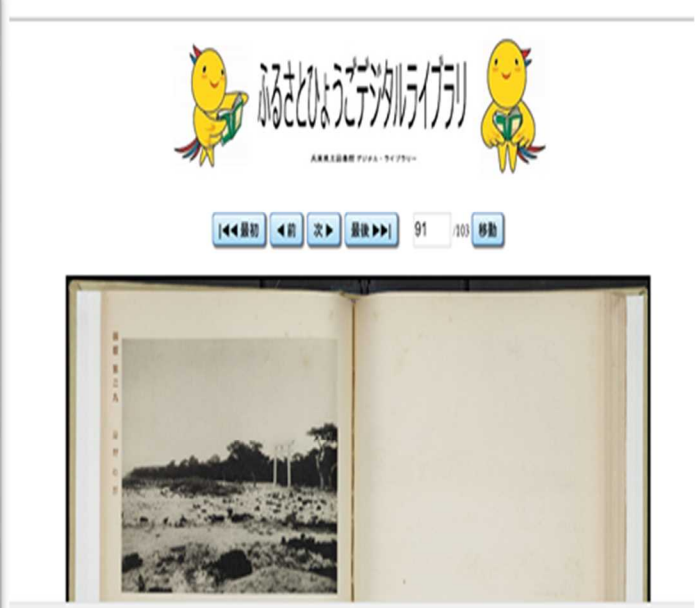
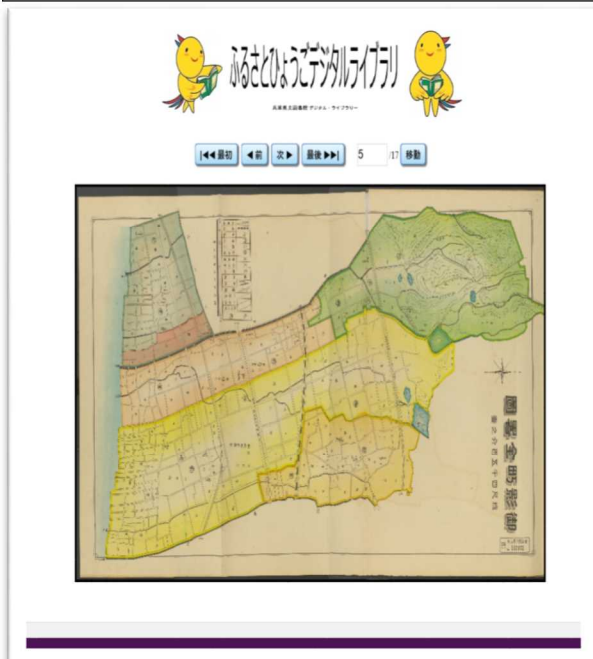
②ふるさとひょうご デジタル・ライブラリー（令和3年3月～）

i 地籍図、土地宝典

- ・土地宝典は、明治から昭和にかけて、登記所や市町村役場の公図と土地台帳を元に地番、地目、地籍、地価、所有者名などが記載された地図帳
- ・旧「武庫郡御影町」の昭和13年当時の地図など

ii 史蹟名勝天然記念物調査報告書

- ・大正12年から昭和15年に調査された県内の史蹟、名勝、天然記念物について兵庫県が編集した報告書
- ・「処女塚」（昭和2年・神戸市東灘区）や「慶野松原（昭和3年・旧三原郡）、「石寶殿」（昭和6年・旧印南郡）についての当時の調査報告や写真など



2 利用状況

(1) 利用者数、貸出冊数、レファレンス件数、蔵書冊数

※3年度は1月末

		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用者数 (人)		53,203	106,924	132,986	95,245	101,555
貸出冊数 (冊)	個人貸出	31,184	32,110	38,972	36,628	36,279
	協力貸出	14,321	9,487	15,366	13,438	11,612
	計	45,505	41,597	54,338	50,066	47,891
レファレンス件数 (件)		5,096	4,083	4,374	4,554	3,544
蔵書冊数 (冊)		649,897	657,151	662,307	668,711	666,912

協力貸出：県立図書館の蔵書を市町立図書館、学校に対して貸し出している。

28.6.7～28.8.31 休館
 28.9.1～30.3.18 仮設で運営
 30.3.19～30.6.30 休館
 30.7.1～ 通常運営
 2.3.4～2.5.25 臨時休館

○協力貸出の内訳

(冊) ※3年度は1月末

区 分		29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
県内	公立図書館	9,199	7,628	10,692	9,595	8,543
	学校図書室	4,172	1,097	3,650	2,952	2,401
	大学・高専図書館	198	247	170	103	62
	公民館図書室	251	174	204	130	90
	その他	13	4	156	171	14
県 外		488	337	494	487	502
合 計		14,321	9,487	15,366	13,438	11,612

(2) レファレンス

①内容別件数

※3年度は1月末

種 類	内 容	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
所在調査	特定資料の所蔵の有無、 所蔵機関の調査	2,443	2,220	1,883	2,508	2,116
書誌的事項調査	書名、著者名、出版社、 出版年等の調査	300	181	179	256	114
文献調査	一定の主題についての文 献調査	995	701	667	701	459
事実調査	特定の事柄に関する事実 についての調査	226	192	167	255	183
その他	上記以外のもので類縁機 関の紹介等	1,132	789	899	834	672
計		5,096	4,083	3,795	4,554	3,544

②主な事例

種 類	事 例
所在調査	<p>Q：2018年4月から2019年9月の読売新聞福島版を所蔵する図書館が知りたい。</p> <p>A：国立国会図書館サーチで、検索資料を「新聞」に限定し、キーワード「読売新聞 福島」で検索すると、マイクロフィルムが東京本館の新聞資料室にあることがわかった。また、国立国会図書館の調べ案内であるリサーチ・ナビの「新聞の所蔵機関を調べるには」を参考に、福島県立図書館と郡山市立図書館のホームページから所蔵を確認した。</p>
書誌的事項調査	<p>Q：当館所蔵の雑誌『季刊 河』（加古川流域史学会発行）に掲載されている「丹陽石造物歴遊」という連載は、何号から何号まで続いたのか。</p> <p>A：当館ホームページの「ふるさとがわかるデータベース」の中の「郷土雑誌記事索引」で〔検索条件〕全項目：丹陽石造物歴遊〕として検索すると、『季刊 河』6巻2号（18号）（1981.7発行）～15巻1号（45号）（1990.3発行）の16件がヒットした。雑誌を確認すると、全16回の連載であった。</p>
文献調査	<p>Q：1927（昭和2）年に東京日日新聞社と大阪毎日新聞社が主催したイベント「日本新八景」の選定で、赤穂御崎が「日本新百景」に選ばれたが、選定に関する赤穂御崎について載っている資料はないか。</p> <p>A：『赤穂市史 第3巻』（216.44/80/3）p681-682に「日本新百景赤穂御崎」があり。『赤穂市史 第6巻』（216.44/80/6）p588-591に「赤穂御崎の日本新八景候補地資料」あり。</p> <p>『赤穂市文化財調査報告書 15(赤穂の民俗 その5 御崎編)』（709.2/216/15）p180「御崎の観光」に「「日本新八景」に入選したことから、御崎の名は全国的に知られるようになった。…」とあり。『毎日新聞販売史 戦前・大阪編』（070.1/32）p299-302「日本新八景の投票選定」として、「播州赤穂では「赤穂御崎当選期成同盟」が結成され、ポスターを張り、ちらしをまいて投票熱をあおった。…」とあり。</p> <p>Q：家にある屏風や掛軸の作者である「小西有実（石峰）」について知りたい。</p> <p>A：『日本人名大事典2』（281/113/2）p616、『講談社日本人名大辞典』（281/479）p772に「こにし-ありざね（小西有実）」等の項目あり。富山県出身の人物であることから『角川日本姓氏歴史人物大辞典16 富山県姓氏家系大辞典』（288.1/60/16）p261や、国立国会図書館デジタルコレクションの『越中古今詩鈔 乾』、『富山の民性』にも「小西有実」「小西石峰」の項目が見つかった。</p>
事実調査	<p>Q：終戦時の沖縄県知事である島田叡の出身地が知りたい。</p> <p>A：当館ホームページの「ふるさとがわかるデータベース」の中の「兵庫ゆかりの人物文献検索」で検索すると、〔人物名：島田叡〕がヒットした。参考文献として9冊あり。『兵庫県大百科事典 上巻』（291.64/95/1）p1214「島田叡 しまだ・あきら」略歴あり。『兵庫県人物事典 中巻』（281.64/1/2）p54-55 略歴あり。『神戸人物史』（291.641/K161）p99「島田叡の顕彰碑」に出身地あり。（以上の資料には神戸市須磨区出身とあり。）『二十世紀神戸物語』（914.6/K71）p69-70に神戸市須磨区関守町出身とあり。『神戸史談 第278号』（Z21/22/280）p21-24「沖縄の島守 永久に！」には神戸市須磨区須磨浦通とあり。</p>

3 事業

(1) 講座

① 連続講座

一つのテーマについて理解を深めるため、複数回連続して講座を開催

○歴史講座

「日本の明治前期の歴史」

講師：藤井雅英（前園田学園女子大学准教授）

テーマ	開催日	参加人数
第1回 歴史学習の方法、時代概観	3. 5. 13	17人
第2回 集権体制の完成	3. 5. 27	17人
第3回 自由民権運動の展開	3. 6. 10	20人
第4回 立憲政治の確立	3. 6. 24	18人
第5回 明治前期の文化	3. 7. 29	20人

○ひょうご五国の城に迫る！ ～摂津編～

摂津地域の城について講座を開催

テーマ	開催日	参加人数	講師
第1回 伊丹：有岡城に迫る！	3. 10. 9	25人	伊丹市教育委員会生涯学習課 中畔明日香
第2回 芦屋：徳川六甲石切丁場！	3. 10. 23	21人	芦屋市教育委員会生涯学習課 森山由香里
第3回 西宮：西宮砲台に迫る！	3. 11. 13	24人	西宮市教育委員会文化財課 森下真企
第4回 神戸：兵庫津遺跡に迫る！	3. 11. 20	19人	兵庫県まちづくり技術センター 整理保存課 野田優人
第5回 神戸：松原城に迫る！	3. 11. 27	23人	神戸市埋蔵文化財センター 佐伯二郎



歴史講座



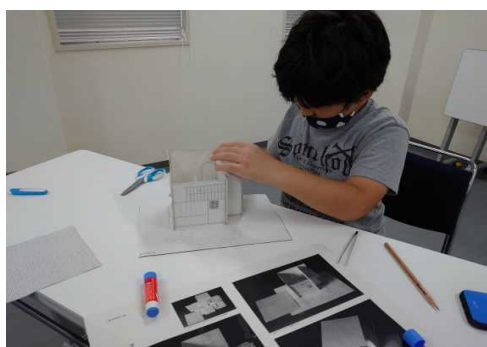
ひょうご五国の城に迫る！～摂津編～

② 一般講座

テーマ	開催日	参加人数	講師
基礎からの法律講座「終活～最後まで自分らしく生きるために、今から出来ること～」	3. 5. 22	17人	法テラス兵庫法律事務所 弁護士・社会福祉士 葛西秀和
山陰海岸ジオパークとコウノトリ	3. 6. 13	20人	県立コウノトリの郷公園 環境学習指導員 田中哲也
リズムに乗ってダンス&DANCE!	3. 7. 11	27人	明石フィットネスクラブ 岡本智愛
幼児向け講座「コウノトリってどんな鳥？」	3. 7. 25	13人	県立コウノトリの郷公園 自然解説員 箸中彩夏
子ども向け講座「建築の塗り絵に挑戦」	3. 8. 7	14人	明石工業高等専門学校 准教授 東野アドリアナ
脳を鍛える歩き方を学ぶ	3. 9. 9	30人	関西福祉科学大学 教授 重森健太
兵庫津の魅力【講演】	3. 10. 28	25人	岡方歴史倶楽部歴史館歴史アドバイザー 高松良和
兵庫津の魅力【ツアー】	3. 11. 4	25人	岡方歴史倶楽部歴史館歴史アドバイザー 高松良和
しょくぶつ探検～松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、宝探しに出かけよう～	3. 11, 14	34人	県立人と自然の博物館 研究員 小館誓治
～明石天文科学館×県立図書館～親子で天体観測	3. 12, 12	27人	明石天文科学館 学芸員 鈴木康史
図書館寄席	中止		落語家 桂紋四郎
コウノトリの野生復帰	4. 2, 20	15人	県立コウノトリの郷公園 自然解説員 箸中彩夏



兵庫津の魅力【ツアー】



子ども向け講座「建築の塗り絵に挑戦」



リズムに乗ってダンス&DANCE！



しよくぶつ探検～松ぼっくりや綺麗な葉っぱなど、宝探しに出かけよう～



脳を鍛える歩き方を学ぶ



親子で天体観測

③ 子ども読書活動推進事業

子どもの読書活動を推進についての講座を開催

テーマ	開催日	参加人数	講師
スキルアップ講座（YA 世代向け選書について）	4. 2. 25	25 人	清教学園中・高等学校図書館 司書教諭 南百合絵



YA 世代向け選書について

④ 出前講座

各団体等が実施する研修会・学習会等に職員を派遣

テーマ	開催日	参加人数	派遣先
県立図書館の上手な使い方	3. 7. 13	54人	いなみの学園
県立図書館の上手な使い方	3. 8. 25	22人	丹波の森公苑
ビブリオバトル	3. 11. 18	39人	西宮市教育委員会
県立図書館の上手な使い方	4. 3. 8	80人	市民活動団体明石シニアカレッジ
郷土について調べる	4. 3. 13	40人	県立考古博物館

⑤ 学校サポート講座

読書活動の推進や情報収集能力の向上のため、学校が実施する研修会に職員を派遣

テーマ	開催日	参加人数	派遣先・対象
ビブリオバトル	3. 11. 11	23人	県立三木東高等学校 生徒



ビブリオバトル

⑥ 館外展示

イベントと連携し、所蔵資料の展示を行う。

イベント名	開催日	参加人数	会場
起業応援セミナー	3. 7. 10	75人	明石商工会議所
ふれあいフェスティバルin神戸	3. 10. 16 3. 10. 17	250人 250人	メリケンパーク
兵庫県立小野高等学校美術部展	4. 1. 8~2.5	—	小野市役所ウエルカムギャラリー
たかいよしかずとちんげんさいの「絵本なひととき。」	4. 2. 23	86人	加古川総合文化センター

(2) 展示

① 企画展示

テーマ	期 間
東京オリンピック～苦難を乗り越えて～	3. 4. 16 ～ 3. 10. 20
広がれスポーツの輪～SPORT for Life～	3. 10. 22 ～ 3. 12. 15
大阪万博	3. 2. 19 ～ 3. 9. 15
宮崎駿生誕80周年	3. 9. 17 ～ 4. 3. 15
ひょうごの工芸品	3. 3. 19 ～ 3. 6. 16
兵庫五国の名所・名物・再発見	3. 6. 18 ～ 3. 9. 15
日本遺産の地“兵庫津”	3. 9. 17 ～ 4. 1. 19
ひょうごの芸術家たち	4. 1. 21 ～ 4. 4. 20



東京オリンピック～苦難を乗り越えて～



宮崎駿生誕80周年

② 図書展示

テーマ	期 間
ベートーヴェン生誕250年	3. 2. 20 ～ 3. 6. 16
かこさとし生誕95年	3. 4. 16 ～ 3. 7. 14
ビジネス支援	3. 4. 16 ～ 3. 6. 16
ひょうごの方言	3. 3. 19 ～ 3. 6. 16
「大日本沿海輿地全図」完成200年	3. 6. 18 ～ 3. 9. 15
トーベ・ヤンソン没後20年	3. 7. 16 ～ 3. 10. 20
変わりゆく生活様式	3. 6. 18 ～ 3. 10. 20
小松左京生誕90年没後10年	3. 6. 18 ～ 3. 8. 18
日本標準時制定135年	3. 6. 18 ～ 3. 7. 14
風の彫刻家「新宮晋」	3. 7. 16 ～ 3. 12. 15
トーマス・エジソン没後90周年	3. 9. 17 ～ 3. 12. 15
コープさんは百歳 ～協同と賀川豊彦～	3. 8. 20 ～ 3. 10. 20
発達障害について知ろう	3. 10. 22 ～ 4. 2. 16
秋の夜長の司馬遼太郎没後25周年	3. 10. 22 ～ 3. 12. 15
直木三十五生誕130周年	3. 12. 17 ～ 4. 6. 15
千支の話	3. 12. 17 ～ 4. 2. 16
山田風太郎生誕100年・没後20年	3. 12. 17 ～ 4. 2. 16
沖縄県本土復帰50周年と島田叡	4. 2. 18 ～ 4. 6. 15
KOBELCO森の童話大賞	4. 3. 25 ～ 4. 6. 15



直木三十五生誕130周年



沖縄県本土復帰50周年と島田健

③ 連携図書展示

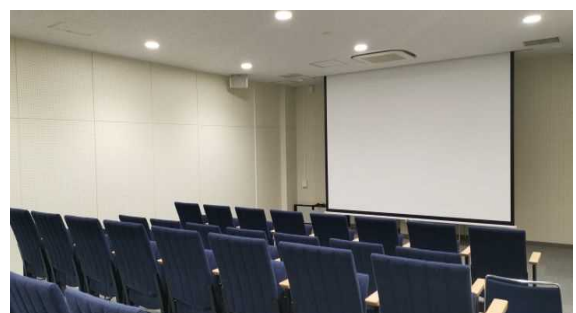
明石市立文化博物館の展覧会と連携し図書館の所蔵資料の展示を行うことで、相互のPRを図る。

テーマ	期間
北斎漫画	3. 4.16 ~ 3. 7.14
ディック・ブルーナーに学ぶモダンアート	3. 7.16 ~ 3.10.20
昭和の暮らし	3.12.17 ~ 4. 6.15
動物写真家 岩合光昭	4. 3.18 ~ 4. 6.15



(3) ミニシアター

- ・新型コロナウイルス感染防止のため、当分の間、実施を見合わせ (毎月第3日曜日に開催)
- ・30席



(4) 学校サポートプロジェクト

高校との連携を強化するため、教員の調査研究や生徒の授業の調べものの支援を行う。

① テーマ別セット貸出

県立北摂三田高校、県立神戸甲北高校、甲陽学院高校等13校に2,401冊貸出

貸出テーマ例：「SDG's」「プラスチック問題」「食の安全・食品添加物」ほか

※調べ学習や教材研究にすぐに活用できるように、教材・分野ごとにテーマを決め、30冊程度のセットを用意（現在110テーマ）

② 学校サポート講座（再掲）

③ レファレンス

授業準備や教材研究などで、求めている本や情報を探す支援をする。

(5) 兵庫県ビブリオバトル高校生大会

・令和3年度は、まん延防止重点措置の適用期間であったため中止

○参考 開催予定案

日時	会場	参加数
令和4年1月30日(日) 11:00~16:30	明石市生涯学習センター	36人

実施方法

予選	参加者を6人×6組に分け、各組上位1人が決勝に進む。
決勝	6人の中から チャンプ本 (優勝者) 1人 準チャンプ本 (準優勝) 1人 を選ぶ。

ビブリオバトル

「ビブリオバトル」とは、知的書評合戦とも呼ばれ、次のルールで行う。

- ① 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
- ② 順番に一人5分間で本を紹介する。
- ③ それぞれの発表の後に参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分行う。
- ④ 全ての発表が終了した後に「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員一票で行い、最多票を集めたものを『チャンプ本』とする。

(6) 図書館夏祭り

・開催日時 令和3年8月21日(日) 10:00~15:00

・参加人数 734人

・内 容 人と自然の博物館：移動博物館車「ゆめはく号」、昆虫展示等
日本教育公務員弘済会：メダカのコタロー劇団による「環境学習イベントステージ」等



コタロー劇団 絵本劇場



コタロー劇団 環境学習



ゆめはく号



ゆめはく号 昆虫展示

(7) ロビーの活用

① 高校生の作品展

- ・令和元年7月～ 明石高校美術科生徒の作品を展示
- ・来年度から展示スペースを増設し、他高校生徒の作品も展示予定



② 明石工業高等専門学校卒業研究展

- ・令和2年3月～ 建築学科学生の卒業研究発表作品を展示



4 市町立図書館等への支援・協力

(1) 市町立図書館職員等への研修

① 図書館等職員研修講座

各市町図書館員の資質の向上を図るため研修を実施

研修名	内容	開催日	参加人数	講師
新任研修	図書館サービスの基本、資料の取扱い方、著作権法及び蔵書検索入門	3. 4. 22	22人	県立図書館員
講演会	公共図書館と県域サービス	3. 6. 30	32人	京都橘大学非常勤講師 國松完二
レファレンス研修(初級)	レファレンスの基本	3. 7. 15	22人	県立図書館職員
レファレンス研修(Ⅱ)	国立国会図書館を使いこなす 国立国会図書館の蔵書検索と申込のポイント	3. 12. 16	23人	国立国会図書館員

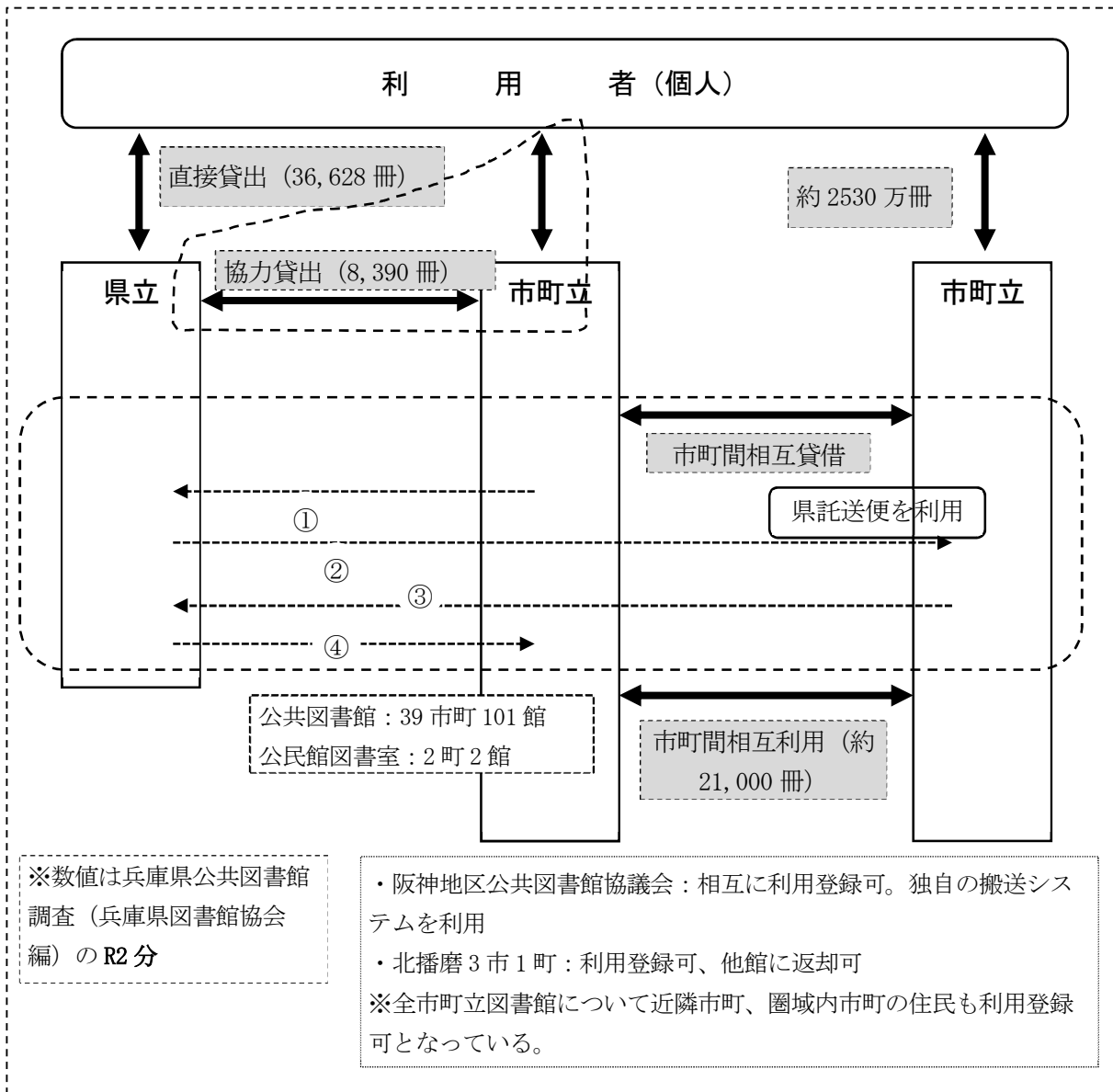
② 地区別研修会

兵庫県図書館協会と連携し、各地域で課題となっているテーマについて研修

地区名	内容	開催日	参加人数	講師
淡路	これからの図書館 まちとひとが豊かになる しかけ	3. 9. 24	15人	株式会社図書館流通センター 取締役 谷一文字
西播磨	公共図書館におけるイベントの企画・運営	3. 10. 22	19人	図書館パートナーズ代表 小田垣宏和
但馬・丹波	図書館を変える広報力	3. 11. 19	16人	昭和女子大学人間科学部現代 教養科准教授 田中均
東播磨	コレクションづくりの考え方	3. 11. 25	21人	京都橘大学文学部歴史遺産学 科教授 嶋田学
神戸・阪神	図書館サービスと著作権	3. 12. 17	24人	三村小松山縣法律事務所弁護 士 澤田将史

(2) 協力貸出

図書館相互協力として県立図書館の蔵書を市町立図書館、学校に貸し出している。毎週水曜日に市町に向けて発送し、金曜日に返送を受けている。



5 広報

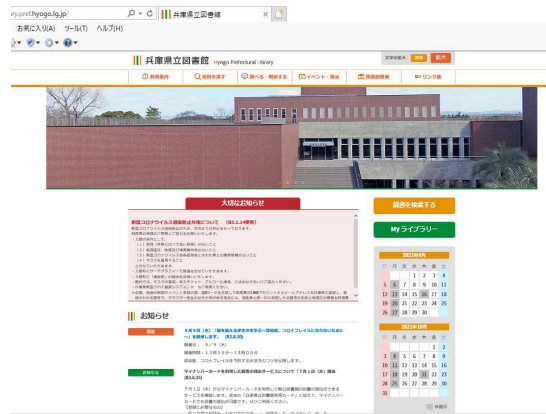
(1) 図書館だより「くすの木」の発行

- ・R2～ 年3回発行
- ・内容
 - 講座、イベント、展示
 - 図書館からのおすすめ本
 - 図書館の利用方法
- ・配布先 県内図書館等
(市町民利用施設への配布も依頼)



(2) ホームページのリニューアル

- ・R2. 9 内容のリニューアル
- ・R3. 3 デザインのリニューアル



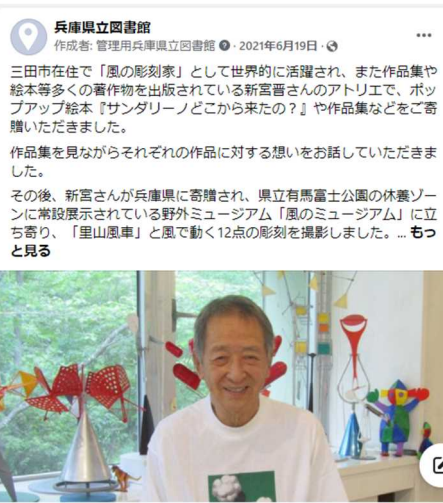
(3) SNS

① Twitter

- ・R3.10～ 毎週1回発信
- ・新着図書を紹介、講座、展示の紹介

② Facebook

- ・Twitterと同様に発信



(4) You Tubeチャンネル

- ・ビブリオバトル、連続講座、館内案内の動画配信



(5) 明石公園内 パークギャラリーでの展示

- ・企画展示の直前に、パネル、展示品を展示し宣伝を行った。
- ・R3. 12. 9～12. 15 企画展示「昭和の暮らし」



6 新型コロナウイルス感染防止対応

(1) 感染予防措置

- ・ 入館の条件
 - ①発熱（平熱と比べて高い発熱）のないこと
 - ②風邪症状、味覚及び嗅覚異常等のないこと
 - ③新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がないこと
 - ④マスクを着用すること
- ・ 入館時に検温器で検温
- ・ 入館時に「連絡票」を提出
- ・ 館内では、マスクの着用、咳エチケット
- ・ 飛沫感染防止対策のためのカウンターにビニールシートの設置
- ・ 「兵庫県新型コロナ追跡システム」の利用のお願い
- ・ 講座は定員を1/2にするなどの感染予防対策を講じている。
- ・ 緊急事態宣言中は、閲覧席の距離をとる

(2) 「予約資料の着払いによる郵送貸出」の実施

- ・利用方法
 - ① HPで、貸出を受けたい資料を予約
 - ② 予約後、電話で「着払いによる郵送貸出」を申込み
 - ③ 「ゆうパックの着払い」により郵送（料金利用者負担）
- ・実施期間：R2. 5. 8～5. 31
- ・利用実績 延べ25人、109冊

7 館内レイアウトの変更

<p>談話室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1F新聞閲覧室 → 談話室（愛称：「雀庵」） ・2/8～ ・談話や飲食はもとより、お薦め本の交換や、県内各地の情報発信等を通じて、利用者相互の交流とつながりが広がる、憩いのスペースを設けた。
	<div style="text-align: center;">  <h2 style="color: blue;">おすすめ本交換コーナー</h2> <p>「誰かに読んでほしい！」と思う本があれば、ぜひお持ち寄ってください。</p> <p>心に響いた一節やメッセージを帯に書いて添えていただくこともできます。</p> <p>気に入った本があれば、どうぞお持ち帰りください。</p> <p>あなたのオススメ本を通して、次に手に取る誰かとの交流の場となりますように！</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>おすすめ本を持ち込むとき</p> <p>2階の大閲覧室カウンターでお声かけください。目印のゴム印を押印します。一度にお持ち込みいただく本の冊数制限はありません。おすすめ本はカウンターでお預かりし、職員が交換コーナーの棚に並べます。</p> <p>メッセージがあれば・・・</p> <p>1階の交換コーナーあるいは2階の大閲覧室カウンター設置の帯紙をご利用ください。ご自身で準備いただいた帯紙でも構いません。帯紙にメッセージを書いて本と一緒に預けてください。メッセージ記載例：こんな人におすすめ、本のアピールポイント、次の読者に伝えたいこと etc. ※いただいたメッセージは当館公式ツイッターで発信する場合があります。</p> <p style="text-align: right;">Twitterはこちら→ </p> <p>なお、雑誌、マンガ、写真集、辞書、学習参考書の類いやいわゆる有害図書等の持ち込みは、ご遠慮ください。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>おすすめ本を持ち帰りたいとき</p> <p>気に入った本があれば自由にお持ち帰りいただけます。本の持ち込みがない場合でも、持ち帰りはできます。</p> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">    </div>
<p>閲覧室3</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1F新聞閲覧室の当日分の新聞を移動して、昨日分以前の新聞が閲覧できるようにした。
<p>閲覧室2</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・課題解決コーナーとして、関係図書を排架し、グループで使用できるようになっていたが、大テーブルを組合せ自由なテーブルに転換し、利便性を向上させた。

大閲覧室	・書棚の増設
第1研修室	・大テーブルを可動式の小テーブルに転換し、利便性を向上させた。

8 収納スペースの確保

(1) 現状 R3. 7. 30現在

	排架可能冊数	現 状
1層	1,530	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室から近い積層書庫はほぼ収容能力がない ・図書分類番号毎に配列するため一定の間隔を空ける必要あり ・開架から書庫に移動した際、スペースがないため、移動の都度、スペースを空ける作業に相当の労力を割いている
2層	2,550	
3層	4,410	
4層	4,230	
5層	0	
書庫1	35,580	<ul style="list-style-type: none"> ・閲覧室から遠く利用者からの書庫出し依頼には不便 ・一部まとまった単位で空いているが、0～9の各部門をまとめて移動するスペースはない
計	48,300	

- ・毎年、図書が7,000冊増えるので、単純計算で残り7年分
- ・分類ごとに一定の間隔を空けて排架すると、その半分程度の年数しかない。

(2) 対策

図書の廃棄	<ul style="list-style-type: none"> ・重複しているもの (6000冊) ・内容が古くなり資料的価値、利用価値を失ったと認定できるもの (12800冊、個別六法の旧版、コンピュータ関係で内容が古いものなど)
書架の増設	・大閲覧室の空きスペースに書棚10台を増設 (5100冊分)
書庫の整理	<ul style="list-style-type: none"> ・R3. 12～R4. 3 緊急雇用事業を活用し、4人を雇用 ・書架の段数を増加 ・廃棄、配置換えにより空いたスペースを全体的に整理